

会 議 録

会議の名称	第 1 9 期第 3 回企画実行委員会
事務局	公民館 本町分館
開催日時	平成 1 8 年 1 1 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～
開催場所	公民館 本町分館
出席者	企画実行委員 中村、吉川、金子、萩原、苅込 職 員 鈴木、木村、佐々木
傍聴の可否	可、 一部不可、 不可
傍聴者数	0 人
傍聴不可等理由等	
会議次第	下段の通り
会議結果	
発言内容・発言者名 (主な発言要旨等)	別紙
提出資料	なし
会議次第	<p>1 事業の計画、実施、報告</p> <p>(1) 情報活用能力育成講座</p> <p>(2) 成人学校</p> <p>(3) 国際交流</p> <p>(4) 男女共同参画講座</p> <p>(5) 市民講座</p> <p>2 その他</p> <p>(1) 第 4 4 回東京都公民館研究大会について</p>

司 会 中村委員。傍聴者 0 人。

【発言内容】

司 会 事業の計画について説明をお願いします。

「情報活用能力育成講座」パソコン初心者教室について

鈴 木 この講座につきましては、前回も説明しましたとおり、会場の確保が困難であるため、遠くなりますが、ITサポートセンターの協力を得て貫井南分館で実施することとなりました。担当は前期が木村、後期が佐々木となります。内容についてはインターネット及びメールを中心に実施したい旨要望しております。

中 村 前期、後期とも同じ内容でしょうか。

木 村 そうです。パソコンの持込み歓迎、また補欠として2名程度予定しております。貫井南分館には10台程度パソコンがあり、部屋の確保は済んでおります。

中 村 受講者以外は部屋に入らないようにしてもらいたいと思います。

鈴 木 当然の事であり、過去にご指摘のとおり、迷惑等の事実があったのなら、そのような事は今後ないようにしたい。

萩 原 前期、後期とも同じ内容というのが分かるようにしたらいかがでしょうか。

木 村 ポスターの中で講座内容をきちんと記入しますので分かると思います。市報掲載も同様です。

中 村 教材費 1,050円の内容は？

木 村 テキスト代です。フロッピーは講師が準備することとなっています。また、参加者の抽選は12月25日頃に予定していますので、その際は委員立会いの協力をお願いします。

中 村 企画実行委員の出席は遠方であり、そして夜の講座のため寒いと思いますが。

木 村 企画実行委員への負担はできるだけ軽減したいと思っています。

「成人学校」アロマセラピーについて

鈴 木 4回の講座日程を予定しています。

中 村 アロマセラピーとはどのようなものですか。

鈴 木 香りを楽しむことにより、心と体を癒す芳香療法です。

毎日の生活の中で感じているストレスの解消にも効果があるものです。

木 村 パソコン講座と日程が重複しているので、皆さんにご迷惑かけて申し訳ありません。次回計画時には、このようなことがないようにいたします。

また、担当委員の方は午前、午後と大変ですので、次回委員会で調整を図りたいと思います。

中 村 担当でない委員の方もぜひご協力いただきたいと思います。

よろしくをお願いします。

吉 川 受講者が準備するものはないですか。

木 村 次回までに調べておきたいと思います。

「国際交流イベント」チベットの文化と歴史について

鈴木 本講座につきましては、チベットの文化を同じアジアという視点で学んでいただけたらと企画いたしました。

また、チベット文化と「ダライ・ラマ」とはどうしても切り離すことはできないと考える人がいるかと思いますが、現在の中国政府との政治問題等、また、特定の宗教活動になることは考えておりません。

「ダライ・ラマ」という名称をポスター、市報に掲載することに対して各委員のご意見をぜひお聞かせいただきたいと思います。

各委員 「ダライ・ラマ」の表現は問題ないと思います。

萩原 中国政府との問題は現在のダライ・ラマ法王14世のことであり、それまでは中国政府との問題はありませんでした。

講座の内容につきましても文化と歴史について、表現を配慮したものに変更していますので心配ないと思います。後日、市報原稿締切り日11月20日までに再度講師と調整したいと思います。

司 会 次に事業の報告をお願いします。

「男女共同参画講座」幼児の子育て支援について

鈴木 参加人数が少なく、この講座の検討が必要と思っています。

荻込 事業名が抽象的ですので、具体的な事業名を考えたらと思います。

鈴木 そのとおりだと思います。これから皆で考え、市民が参加しやすい講座名を考えていきたいと思っています。

「市民講座」朗読入門について

鈴木 参加希望が多く、今回参加できない市民の方がおりました。

講師への評価も高く、参加者から次年度についてもぜひ回数を増やして実施してほしいと要望がなされました。

中村 来年もぜひ企画してほしいと思います。

鈴木 そのようにしたいと思っています。

司 会 次に「その他」についてお願いします。

「東京都公民館研究大会」についての報告

鈴 木 17市の参加で開催されるこの大会は参加人員、約400名以上と多くの方が小金井市に結集いたしますので、ぜひ皆さんのお手伝いをいただき、円滑な運営ができますようご協力をお願いいたします。

当日出席委員 吉川委員、中村委員、萩原委員、古川委員、荻込委員なお、前日の準備については分館職員3名で行いますので結構です。当日の詳細につきましては、本館より通知があると思いますのでよろしくをお願いします。

本町分館担当であります備品部は当日の看板など数多くの案内板を作成いたします。現在、作成していますが、何かありましたら各委員の方のご協力をお願いすることがあると思いますので、お願いいたします。

「講座等のアンケート関係」について

萩 原 アンケートで評判の悪いものは次回からなくすようにしたらよいのでは？

講座のアンケートは毎回提出してもらった方がよいのではないのでしょうか。

個別と総論で考えてはいかがか、また、年間通じての講座は○、×のものでよいと思う。

木 村 高齢者学級「生きがい広場」は○、×式というご意見をいただきありがとうございます。3段階で評価するアンケートはどうかと考えています。

中 村 アンケートの閲覧をできるようにできないのでしょうか？

鈴 木 無記名での記入ですので、個人情報保護に抵触しないと考えますので閲覧の旨、声をおかけください。

司 会 本日はこれで終了いたします。

なお、**次回は12月5日（火）に開催**いたします。

司会は古川委員となります。

本日はご苦勞様でした。

終 了 11時30分